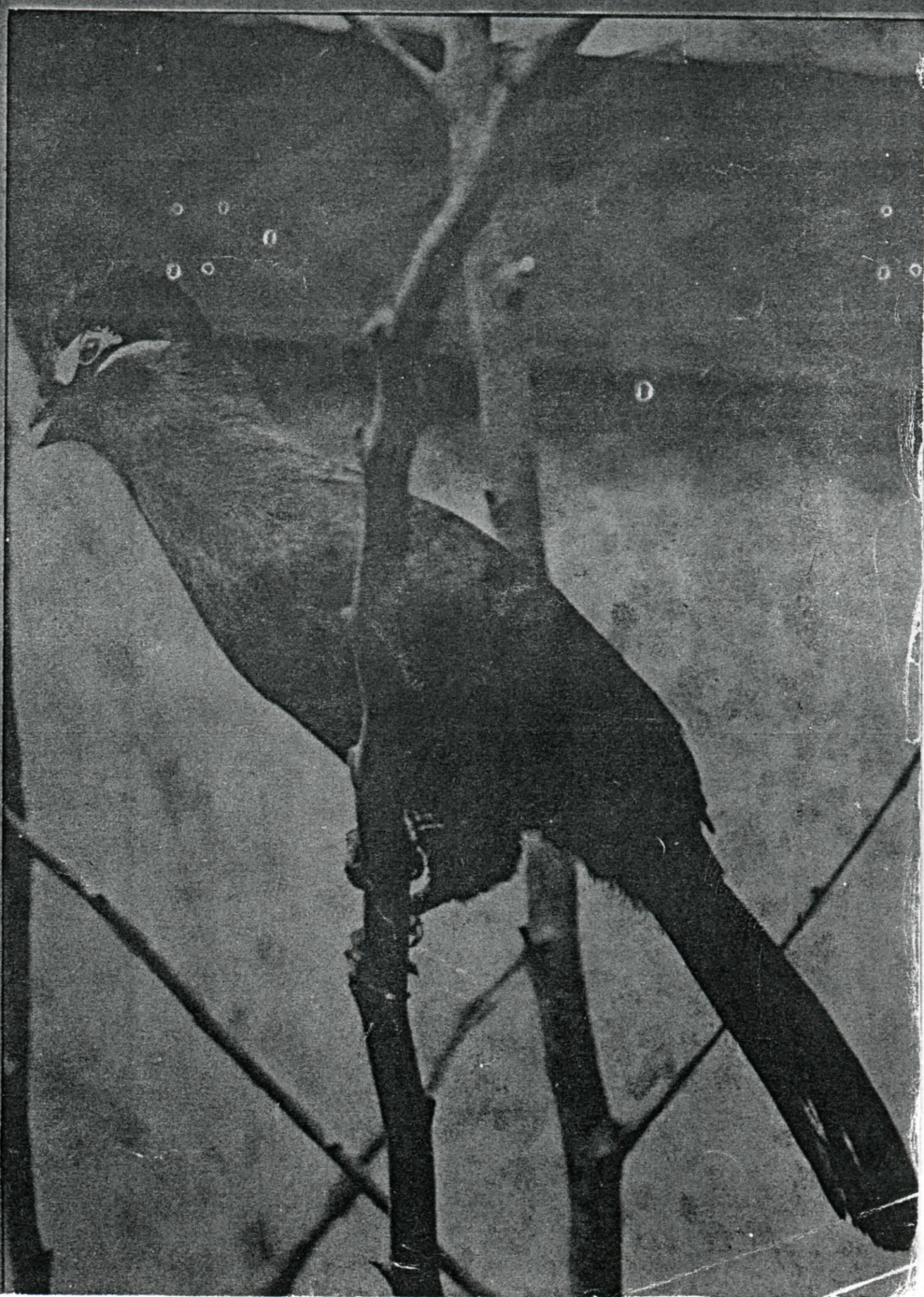


ZOO かみね



4号

日立市立かみね動物園
(財)日立市公園協会

1982

野鳥と私

梶間 信義 (会社員)



野鳥との出会いは、幼い頃、兄の捕えてきた小さな可愛い小鳥でした。その鳥はメジロと言って、目の回りが白く黄緑色した美しい鳥でした。それからは野鳥にだんだん興味を示し始め、見る鳥すべて自分の手元に置きたいという願望が強くなり、手当たりしだいに野鳥を飼育することになりました。それこそスズメやムクドリ、ヒヨドリ…といった具合で、野鳥を愛玩することが野鳥と接することへの第一歩でありました。野山へ出掛けては、トリモチや今では使用禁止となっているカスミ網などを使って捕えては、小さな鳥籠へ閉じ込めて愛玩していました。

社会人になっても相変わらず、野鳥との付き合いは、飼育することの連続でした。この頃になるとい頃と違い、鳥を捕えて死んでしまうことがとても悲しく思うことが度々でした。そんな折、眞の愛鳥家と知り合い、野鳥は飼育するのではなく、野山へ出掛けて観察することである、と教えられました。それからは飼育することをやめ、双眼鏡を片手に野鳥を観察することになりました。

沼などへ出掛けてじっくりと観察をしていると実におもしろいことが沢山あります。例えば、コサギは遠くで観ていると分らないが、双眼鏡などでよく観ると、餌を取る時、片足で小魚を追出してから素早く捕える。手さぐりではなく、足さぐりといったところでしょうか。サギの仲間の、ダイサギ、チュウサギ、コサギ、それとアマサギの四種類はだいたい同じ様な餌場で餌をとりますが、四種のサギが同じ所で生活していけるのは、少しずつ餌の取り方に違いがあるからです。ダイサギは、名前のおり、ほかのサギよりもずっと大きく、特に首が長く、足も長いので、当然水の中では深い所での採餌ができ、大きな魚を捕えます。そして、チュウサギはそれよりは浅い所で、コサギはもっと浅い所というわけです。又、アマサギはあまり水の中へ入ることは少なく、どちらかといえば田圃の畔など、水辺の近くの草むらで、イナゴやバッタなどの昆虫などをおもに餌にしています。このように、同じ仲間が互いに同じ所を餌場にして共存していけるのは、このような餌の取り方が違うからです。このように野鳥を観察していると、いろいろ興味深いことや、なるほど、と思うことが沢山あります。

これから野鳥を観察しようと思う方にアドバイスをします。まず野鳥の身になって、観察することが第一です。驚かさないうでそっと観察することです。又、営巣などを見つけてもなるべく近よらず遠くから観察することが良いでしょう。それというのは、私が過去に行なったように野鳥を捕え、殺したりする人がいる為に、鳥達は絶えず怯(おび)えているからです。

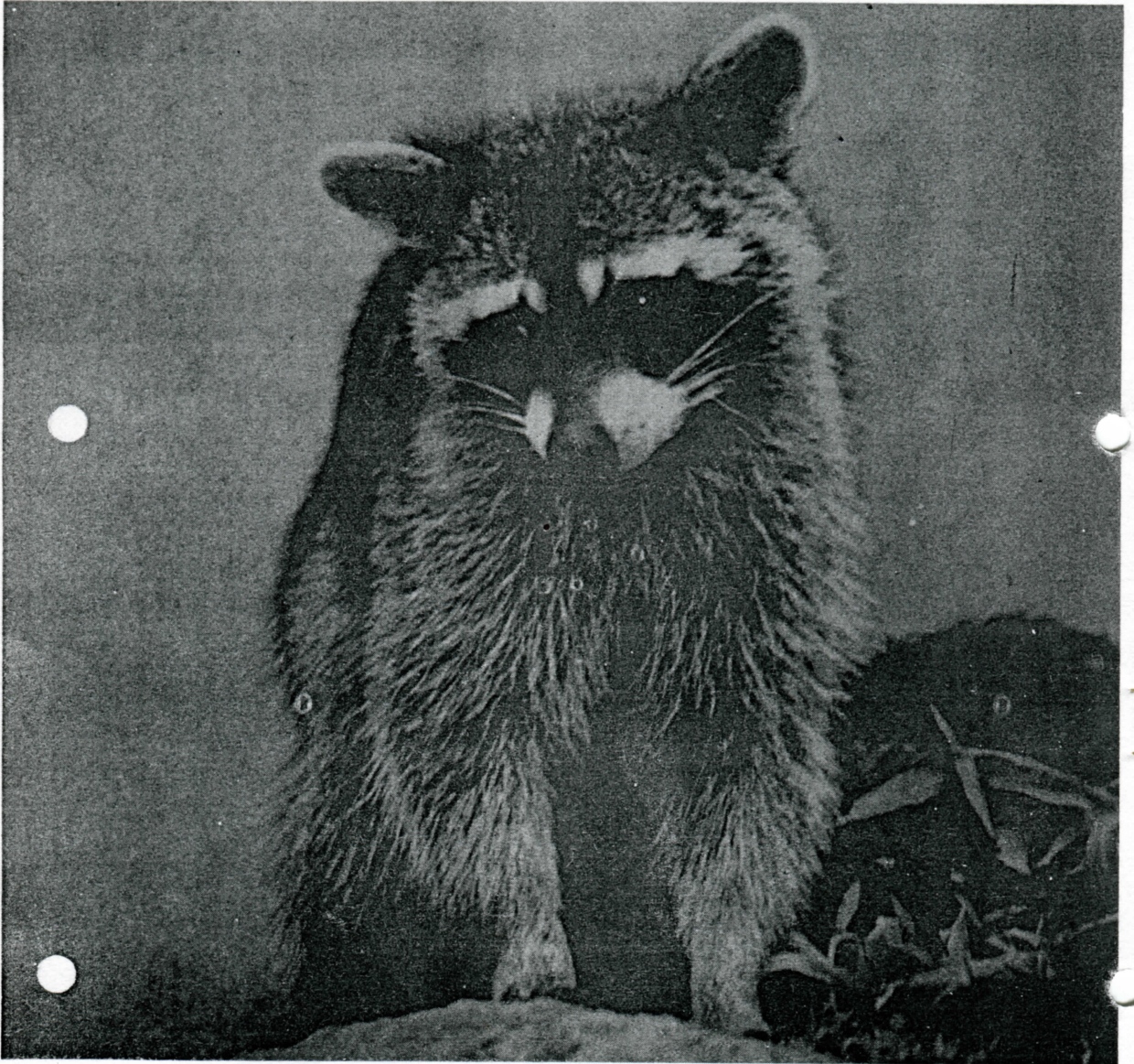
最後に私は、今まで野鳥を愛するということに対して、誤った考え方をしていたようです。野鳥は飼育するのではなく、自然の中での姿が、いちばん美しいものだとして強く思います。これからは、今までの償いを兼ねて、観察と保護にも力を入れていきたいと思っています。(日立市金沢町2-24-5)

【表紙説明】

エボシドリ (ホトギス目エボシドリ科)
アフリカのサハラ以南のジャングル、サバンナに住み、枝から枝へ飛び移る時は、滑るようになめらかで、リスのような動きに見える。羽毛の色が水にぬれると変ったり、外側の指を前後自由に動かすことなどの特徴があり、当園には昭和57年4月に3羽入園し、熱帯鳥舎にいる。えさは、果実や昆虫類。

もくじ

野鳥と私	(2)
動物園の顔 (アライグマ)	(3)
飼育レポート (コブハクチョウの繁殖)	(4)
動物園ニュース	(6)
第7回サマースクール感想文	(8)
質問に答えて	(10)
アラカルト	(11)



アライグマ

(食肉目アライグマ科)

北アメリカ、南アメリカの北部に分布している。からだつきは胴がやや短かく、背は弓状に曲っている。湖のまわりの林や、川岸の森に好んですみ、木登りがうまく、巣は木の幹の高いところにある(洞)につくることが多い。夜行性で暗くなると食物を捜しに木から降り水辺でえさをあさる。雑食性で果物、木の実、小動物、こん虫、鳥の卵などを食べる。指の感覚は敏感で、手でものをつかむ

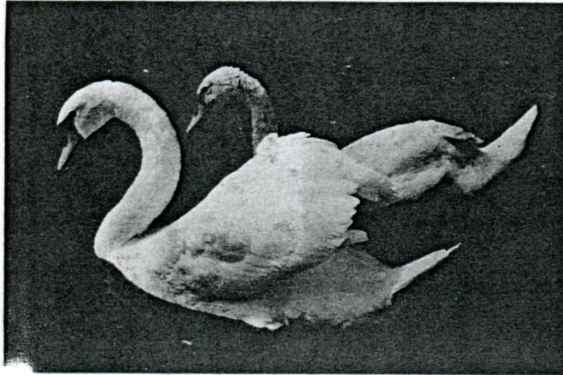
ことができる。南方の暖かい地方のものは年中活動しているが、北方のものは冬季に穴ごもりする。妊娠期間は60~70日で1~7頭生まれる。当園では8頭飼育しており、現在4頭の赤ちゃんが生まれているので、間もなく親につれられて歩く子供の姿を皆さんにお見せできると思います。

動物園での1日の餌の量(8頭分)

パン500g、サツマ1300g、バナナ6本、
鶏頭32ヶ

飼育レポート

コブハクチョウの繁殖



翼を弓状に上げている姿

たので、オス1羽を子供動物園の水禽舎に移した。今年は2月中旬のころから、さかんに優雅な求愛行動が見られ、3月下旬にA地点〔図1〕の所へ、木の枝や葉、羽毛などを運んで巣を作り始める。巣を作る材料がたりないようなので、ほうきの先の細い所をばらして入れてやると、つぎつぎと運んで巣を完成させ、3月31日には、卵を1ヶ産み、4月2日にも2ヶ目の卵を産みましたが、A地点の場所があまりにも園路に近く、おちついて卵を抱いてあたためること（抱卵）ができないためか、産卵後5日目にして巣から離れてしまったので、すぐに卵を取り上げふ卵器に入れましたが、残念ながらヒナは生まれませんでした。卵の重量は、380g、ニワトリの卵の約7倍の重さでした。

（2度目の営巣と抱卵）

A地点の営巣をやめたメスは8日後の4月11日にB地点〔図1〕に新しく巣作りを始め、4日後には、卵を1ヶ産みましたが、2ヶ目の卵は、オス、メス共に攻撃的であるため、卵を抱かなくなる心配もあるので近づかないようにした。そのため産卵を確認することができず、2日後に、親鳥が採食するために巣から離れたとき2ヶ目の卵があるのを確認する。抱卵はメス親の重要な役割で、ヒナがふ化するまでの期間、熱心に抱卵しています。1日2回、午前9時ごろと午後3時頃に、水飲みとえさを食べるために巣から離れる以外は抱卵している。巣から離れるさいには、卵の上に羽毛や巣材をかぶせる動作が見られた。これは保温のためと、外敵から卵を守るためと考えられます。メス親は卵の中味（胚）が卵のからに張りついて、発育が中止するのを防ぐため卵を1日4～5回、体の向きを変え、卵をクチバシで転がして回転（転卵）する動作をしていました。オス親は巣の近くに座り、メス親と卵を守っている様子ですが1度も抱卵をしませんでした。メス親は雨天の日には巣から離れず、一日中抱卵して卵が雨にぬれて温度がさがらないよう、えさを食べるのがまんしていた。

（ヒナ誕生）



生后20日目のヒナと親

（はじめに）

ヨーロッパ、中央アジアに分布し、日本では、公園や動物園にたくさん放し飼いにされていて、湖面に浮かんだ美しい姿は、よく知られています。泳ぐときに、両翼を弓状に上げるのが特徴です。当園のコブハクチョウは、55年9月9日に動物交換で、オス2羽、メス2羽が宇部市常盤遊園から送られてきました。

（営巣と抱卵）

来園2年目の昨年は巣作りはしましたが、オスど

うしのなわばり争いが続いていて産卵しませんでした。今年

うしのなわばり争いが続いていて産卵しませんでした。今年

抱卵後38日目、メス親のお腹の下から「ピーイピーイ」という鳴声が聞こえ、ヒナが誕生しました。ヒナは親のように純白ではなく体全体が灰色です。翌日には、ヒナも親鳥と一緒に池に入り、水面に浮いた餌を食べはじめる。ヒナの誕生を喜んでばかりいられません、ヨチヨチ歩きのヒナをねらってカラスが集ってきました。メス親はフーというような声を出してカラスを追い払おうとしますが、カラスは逃げようとしません。中には2m位まで近づくカラスもいるので、メス親はすばやく翼の下にヒナを

入れ、オス親は両翼を広げ、首を上下させ、カラスを追い払いそばに寄せつけません。親がヒナを守ることがわかって、私達もひと安心。でも親から少しでもヒナが離れるとメス親はクウウという鼻声を出してすぐに呼び寄せます。ヒナは泳ぎ疲れると親の背中にちょこんと乗って休みます。

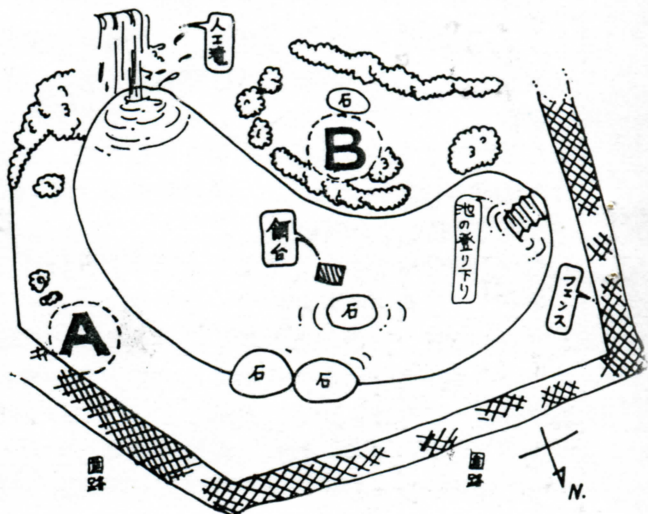
ふ化後10日目には、親の背中の上でうとうとしたり、翼の間から顔を出したりして愛嬌をふりまくようになりました。ふ化後15日目ごろ、1羽のヒナのクチバシの上部が曲りはじめ、その後、上下のクチバシが合わなくなってしまう、おもうよう餌を食べられないため、正常なヒナとくらべると育ちが悪く、体の大きさにも大きな差がつき、だんだん元気もなくなってきてふ化後2ヶ月目にクチバシの曲ったヒナは、治療のかいもなく死んでしまいましたが、残った1羽は現在アヒル位の大きさに育って、いつも親鳥と一緒に元気に池の中を泳ぎ廻わっています。おわりに当園では、はじめてのハクチョウの誕生を見守ってきた私達は、純白で美しい姿のハクチョウが我が子を守り育てるために見せてくれた情愛の深さに、姿以上の美しさを感じています。今後、更にたくさんのハクチョウをふやしていくためには、限られた池の大きさの中で、どうしたらオス同志のなわばり争いを防げるかにあると思います。

担当者 高橋 正行



生后3ヶ月、親子で元気に泳いでいます

〔園〕コブハクチョウの営巣場所



スポーツ用品のコンサルタント

体育施設工事 } 責任施工
公園施設工事 }

ナニワ運動具店

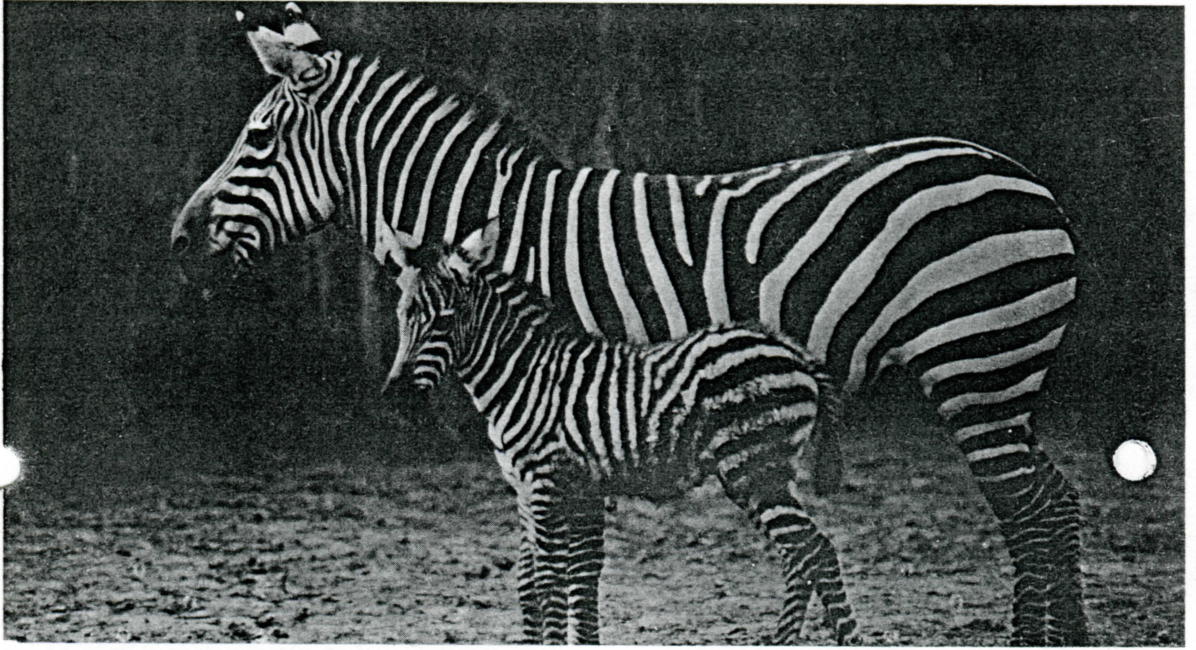
日立市鹿島町2-15(東邦銀行となり)
TEL 日立(0294) 22-0017(代)

日立牛乳 販売店
雪印牛乳

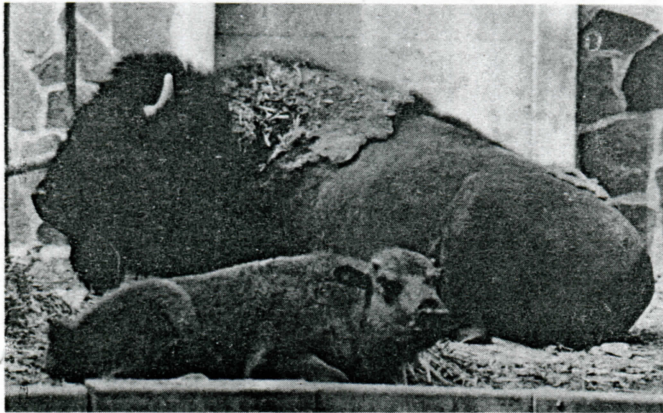


市川牛乳

日立市折笠町49
TEL (0294) 43-5715



8/17 シマウマが生まれました。広い放飼場の中を親子で元気に
かけまわっています。



6/30 アメリカバイソンが生まれました。



7/25 ノートリアが3頭、生まれました。

くれよん

はんてる

えのぐ

至水戸 市役所 至本山 神峰公園 至平

6号国道

神峰ビルF 永盛書店

神峰フーディーセンター

雑誌・新刊書籍・一般文具
ご用命は

永盛書店

日立市神峰町4丁目11番24号 神峰ビル
(神峰公園下) 電0294 (21) 1926



オオミミギツネ入園

国内で飼われているのは当園を入れて3園だけで、とてもめずらしい動物です。大きい耳が特徴的で、驚かされると頭を低くし、うずくまってしまいます。静かにごらん下さい。

ちびっこまつり(5月2、3、4、5日)



恒例行事となったちびっこまつり。今回も大変な好評を得ました。

BOXY

三菱鉛筆茨城県販売株式会社

水戸市西原2丁目5番33号

電話 (0292) **52-3311**

土浦営業所 土浦東崎町3番2号

電話 (0298) **21-2346**

小鳥及びペットの専門店

内山小鳥店

助川町2-1-15 ☎**21-1791**

伊勢甚小鳥コーナー

☎**22-7111**(代)・内線 **267**

第7回サマースクール感想文

今年のサマースクールは、7月23日から7月26日まで実施されました。例年になく、雨にたたられました。約361名の子供たちが元気に勉強しました。子供たちから多くの感想文が届いていますので、その一部を紹介したいと思います。

助川小学校 2年 山岸みどり

動物園について、会場にはいったら、知らない人がたくさんいたのでびっくりしました。せきにすわると、すぐに友達ができました。さいしょは、へびにさわったり、ウサギにさわったりしました。へびにさわったら、つめたくて気持ちよかったです。そのへびはインドニシキへびでした。首にまいてみたかったけれど、こわくてできませんでした。ウサギは、ほかほかしていました。ウサギの体おんは、39どから40どだと教えてもらいました。カバは、赤いあせをかいて、コピトカバは白いあせをかくと教えてくれました。色のついたあせってどうしてでるのかなあとふしぎでした。私も、パンダウサギ、ゴイシチャボ、九かん鳥、かたつむり、犬、ねこなど、たくさん動物をかっています。サマースクールで教えてもらったことをわすれないで、私の大すきな動物をかわいがっていきなさいと思います。



こわかったけど気持ちよかったです。

仲町小学校 2年 蛭田和博

ぼくは、犬やねこがきらいです。犬が近づくと、犬が行くまで、じっとしていたこともあります。だから、サマースクールにさんかして、動物と、なかよしになりたいと思いました。ウサギは、毛がふさふさして、よい気持ちでした。つぎにへびを見ました。ぼくは、こわそう、首に、まくことができません、でもさわることではできました。へびは、つめたくてせなかがつるつるしていました。ウマに一人一人のせてもらいました。ウマの毛は、ボサボサしてよい気持ちで、いつまでもおりたくありま

せんでした。ぼくは、ウマにのるのがはじめてなので、のったときは、はしっているようなきがして、自分のおしりを、高くしたりひくくしたりしました。サマースクールにさんかして、まえよりも、動物がすきになりました。

諏訪小学校 3年 佐藤七重

かみね動物園のサマースクールに行く前、「と...のかなー」と、不安でした。行ってみると、なかなか楽しいものでした。ウサギをだいたり、へびにさわったり、ヤギにえさをやったりします。私は、ウサギをだいた時、「あったかいな」と思いました。へびにさわった時は反対に、「つめたいな」と思いました。ヤギにえさをやったら、ぺろぺろと手をなめました。「くすぐったいな」と思いました。私は、その中の、ウサギが気に入りました。なんでかという、ウサギはかわいいし、あったかくて、目もぱっちりしているからです。ウサギからはなれませんでした。雨がふってしまっでさんねんでした。もし晴れば、馬(ポニー)にのれました。いろいろな動物にえさをやったり、せわもできました。とてもさんねんだったけど、楽しかったです。

仲町小学校 4年 沼田亜由子

私は、サマースクールにいて、楽しかったことは、ゾウのねている所のそうじです。大きな、うんちがあって、食べたあとの青草がありました。青草や、うんちは、係のおじさんがとってくれました。広いへやで、上に電気がありました。その電気はへやを温くなるようになっていきます。それから、自動でドアがあくようになっていました。ゾウがまだ子供のころ、私達のせいぐらいだったそうです。ゾウは大きなおりに入っていて、外へでられないのに、子供のころは、だっそうしたこともあるそうです。私の家でかっている、犬みたいだと思った。ゾウがスイカを食べる所を見に行きました。まず、スイカを足でつぶして、それから鼻でスイカをつかんで食べた。たねやかわもみんな食べてしまった。私は、「ああやって食べるのか」とかんしんしました。サマースクールにまたいきたくなりました。さいこうにおもしろかったです。



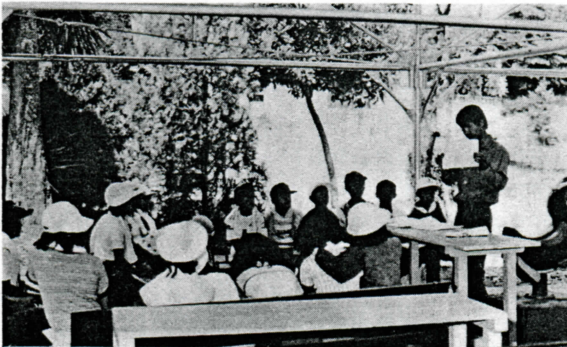
ゾウ舎の寢室をきれいにしました。

大みか小学校 5年 古河雄一郎

サマースクールは、はじめてなので、胸がドキドキしました。園内見学でおもしろいと思ったのは、チンパンジーです。なぜかと言うと、ぼくたちに白い歯をむき出したり、水をかけたりしたので、思わずふき出しそうになりました。びっくりしたのはライオンです。ぼくがほえて見ると、急にライオンがほえました。おりにしがみつき、今にもぼくたちにおそいかかりそうでした。えさを作っている所で、サル用のビスケットを6枚も食べました。味がなくてもなんとなくおいしかったです。つぎに、カバの口の中を見ました。大きい口で、歯の間に草がたくさんはさまっているのが見えました。動物のほねを見せてもらいました。キリンの首のほねは、人間の首と同じ7本だそうです。首が長くて太いの、「7本だけなのかなあ」と思いました。二日間雨でしたが、クイズをしたり、サルのポーズを見たり、とても楽しい思い出になりました。動物舎のせいそうができなくて残念でした。もう一度、サマースクールに参加したいです。

田尻小学校 5年 牛山美香子

「今からライオンとトラの寢室へそうじに行きます。」ときいて「ドキ」としました。もしかしたら、そうじ



動物のお話を聞きました。

をしている時に、急にライオンが入ってきたりしたらかみ殺されてしまうかもしれない、そう思いながらもどきの外を見たり、先生の話しをきいたりしていました。ライオンの方をまどから見ると、こっちをにらんでいました。「なんだ、なんだこんなに大ぜいで何しにきたんだ」というような顔をしていました。急に「だれかの「キャー」という声」がドアの方でしたのでなんだろうと思ってドアの方へ行ってみると、ドアの所でトラがのぞいていたので「ハッ」としました。こういう楽しいこと、いろいろな勉強をしました。これからも、サマースクールで勉強した動物園での決まりを守り、やっはいけないことをやっている人がいたら注意し、自分も気をつけて、自然や動物を大切にしたいと思います。

水木小学校 6年 田村輝世

今日は、ずっと前から楽しみにしていたサマースクールの日です。かみね公園につくと、私のむねはおどっていました。サマースクールでは、アニマルクイズなど、楽しいことばかりがありました。私達はサイの部屋そうじをやりました。最初は、くさくてとても部屋にいるのがいやでしたが、それでも少し鼻がなれてきて、それといっしょに部屋もきれいになってきました。サイはどろあびをして虫がくるのをふせぐという習性があるというので、サイにさわったときには、体にふれているというよりもどろにさわっているという感じでした。それからアシカにえさをやったり、じゅう医室を見学したりしました。たった二日間でしたが、とてもよい思い出となりました。



アニマルクイズにちょう戦しました。

質問に答えて

動物園はどうして出来たか。

馬上和洋(11才)小名浜小
福島県いわき市字下町73

古代の人と動物の関係は、人が食料として動物を狩っていたが、そのうち動物を飼いならして食料にするようになり、生活に充分な富とひまをもった人達は動物に対する好奇心から野生の動物を集めはじめ、紀元前1000年頃には、エジプト、インド、中国などに動物園のようなものが作られました。

ことに、中国の周の武王がトラ、サイ、シカ、大蛇、カメ、魚などを庭園内に飼い「智識の園」と名付けたのが動物園のはじまりと言われている。

ヨーロッパでもギリシャ時代に、サル、クジャクなどを輸入して飼うなど、野生動物を集めて飼育するようになりましたが、いずれも昔の動物園は見世物か、王様や貴族など一部の特権階級の人々が自分達の楽しみのためと、権力の誇示のために珍らしい動物を集めたものでした。

現在、世界で最も古い動物園として知られているオーストリアのシェンブル動物園は、1765年一般市民に開放されて、最初の近代的動物園とも言われていますが、この動物園も、はじめは王妃がまわりの動物を眺めて楽しみながら朝食をとるために作られたものです。

動物園が一般市民のものになったのは18世紀頃からで、なかでも1828年に出来たロンドン動物園は、最初から科学の進歩をねがう市民の意志で計画され、作られたもので、今でも世界の動物園のお手本になっています。

動物を飼いたい、珍らしい動物を見たいという気持は人間の心の中に昔からありました。

動物園はそうした人達の持つ本性の探求心、夢をかなえるため、探検家や動物学者が一生かけても、原野でその動物を見ることは出来ないと思えるほどの、多形の異なる動物を世界中から集めて、人々に見る楽しみを味わっていただきながら、動物に対する理解や

関心を深めていただき、多くの人達に同じ地球上に生活する動物達の保護をうったえ、騒音、雑踏の街に生活する人々に自然を持ち込んで、人間も動物であることを認識してもらおうとしています。

フラミンゴはなぜ片足で立っているか。

菊地竜二(13才)駒玉中
日立市本宮町3-26-32

フラミンゴが、座る時は、巣を作り、卵を産み、暖め、育児をする時だけで、ほとんど立っていることの多い鳥です。歩く時や、餌をたべる時は二本足で立っていますが、休む時は一本足で立っていて、他の一本は折曲げて体につけています。でもよく見ていると、時々足を交代しています。我々係員は、くびを背中にまわし、頭を翼の中にかくして休んでいるフラミンゴが2本足で立っていると、どこか具合が悪いのではないかと心配するほどで、健康状態のバロメーターにもなっています。

ゾウのはなは、なぜながいか

高橋れい子(14才)勝田中
勝田市中央町8-6

ゾウの祖先はメリセリウムというバクに似た形と大きさでした。その後しだいに体が大きくなり、食べ物を食べるのに上くちびるが伸び、現在のゾウに進化してきました。鼻は臭いなどをかく鼻の役目とおなじように、食べものを口にはこんだり、水や砂など、体にかけたりもするととても大切な体の一部です。



HATTORI COFFEE FOODS

服部コーヒーフーズ株式会社

水戸営業所 〒310 水戸市新原2丁目8番47号
TEL (0292) 52-8151

名糖アイスクリーム
名糖牛乳・農協牛乳卸

有限会社 日立冷蔵

日立市宮田町3-3-21

TEL 21-0448

ア・ラ・カルト

物真似名人芸

クジャク舎の並びにある熱帯鳥舎はできてから間もないが、ここにいる熱帯産の鳥達にまじって、市民から寄贈された2羽のキュウカンチョウがいる、そのうちの1羽は愛称「キュウちゃん」といい、当園に来る前、飼っていた人が小さい頃から、ことばを根気よく教えたせいか、動物園にきてからも、「オハヨウ」、「コンニチワ」、「ホーホケキョ」、「イラッシャイ」などいろいろな物真似をする。熱帯鳥舎ができる以前は、子供動物園のインコ舎にいたが、そこでも今に劣らず人気を集めていた。引越する前に「お客さんの笑い声」を新しく覚えてしまい、新鳥舎に移ってからもお客さんの呼びかけに答えるかのようにしゃべりまくっているが、ときおり、物真似をさせようとしているのをあざ笑うように笑い声を出すので、見ている人達もつられて笑ってしまう。キュウちゃんのいるところ笑いのうずで、お客の人気を博している。



担当者 松本 三喜夫

つかの間の日光浴

動物園内のアシカの池の上に大きな金網張りの建物がある。ここには、フィリピンのマニラ市から、友好使節として贈られたシロガシラトビやシロハラウミワシが、日本産のトビやフクロウと隣り合わせで展示されている。今年の夏は雨が多く、およそ夏らしくない夏、シロハラウミワシ達は、来園して2年になるが、彼らも今年の夏にはとまどった感じだ。それでも夏の長雨の時は樹木の下に入っていて、時々、姿を見せるぐらいだが、真夏の強い日射しが照りつける時などは、羽を精一杯に広げている。そんな時に人が鳥舎の近くを通ると喜びを教えるかのようにかん高い声で鳴きはじめる。彼らの生まれ故郷は、暑い毎日が続くところ。はるばる日本にやってきた彼らは、夏の暑さを待ちこがれていたのだろうか、期待をうら切るように今日もまた冷たい雨が降っている、うらめしそうに空を見上げる彼らのため、又、夏休みの子供達のためにも早く暑い夏がもどって来てほしいと我々係員も心待ちにしている。



担当者 会沢 喜久男

WWF Jからののお知らせ

WWF Jとは、世界野生生物基金日本委員会の略称です。この会は絶滅しそうな野生動物を救うために基金を集めています。

皆さんも、同じ地球上にいる仲間としてこの事業に協力しませんか。

協力の方法

1. 会員になると、パンダのバッジと月報が送られてきます。

維持会員 年額 3,000円

2. パンダ募金に協力する。

動物園ゾウ舎前にあるパンダ募金箱に募金する。

☆皆さんの募金はスイスの本部に送られ、世界中の動物を救うために使われます。

連絡先 東京都千代田区外神田 4-8-2 ヤマキビル内

日本野生生物基金日本委員会
電話03-255-3770

告知板

動物園の行事

1. 秋の動物園まつり 10月24日(日)~11月7日(日)
 - ① 第4回アニマルクイズ大会
期日 10月31日(日) 雨天の場合は11月3日(木)文化の日に順延
 - ② ポニー・インドニシキヘビ・ウサギと記念写真
期日 10月24日・31日・11月3日
 - ③ 25周年記念写真展 (行事期間中)
 - ④ 児童動物写真画展 (行事期間中)
2. 菊花展 (日立市老人会の主催)

飼育動物点数

(8月31日現在)

哺乳類	47種	265点
鳥類	71種	271点
爬虫類	3種	57点
合計	121種	593点

ZOOかみね 昭和57年 9月20日

編集 日立市立かみね動物園

日立市宮田町5-2-22 ☎(22) 5586

発行 (財)日立市公園協会

日立市宮田町5-2-22 ☎(22) 4737

発行人 及川 浩

編集委員 作山為大・赤津義和・高橋正行

品田時夫・青木政雄・生江啓夫

眺望の丘・動物園と遊園地

日立市かみね公園

料金ご案内

◇どうぶつ園入園料

日立市かみね動物園

区 分	大 人 (15才以上)	小 人 (4才~15才)
一般 (個人)	250円	50円
団体(30人以上)	1人 200円	1人 40円

◇のりもの利用料金

◇大人・小人同額◇どの機種も同額

(財)日立市公園協会

一 般	団 体 料 金	
1回 100円 (満1才以上)	30人以上100人まで	1回 70円
回数券 11回 1000円	101人以上200人まで	1回 60円
	201人以上	1回 50円

57年3月31日までに発行の利用券は、57年12月末まで有効です

◇フィールドアスレチック料金

(財)日立市公園協会

一 般	団 体 料 金	
大 人 300円	30人以上100人未満240円, 100人以上150円	
中・高生 200円	30人以上100人未満160円, 100人以上100円	
小学生 150円	30人以上100人未満120円, 100人以上 80円	

●開園時間——午前9時より午後4時45分まで

●営業日——年中無休

(年末12月29日~31日<3日間のみ> 休園)

茨城県日立市宮田町5丁目2-22

日立市立かみね動物園電話(0294)22-5586

財団法人日立市公園協会電話(0294)22-4737